

# 2019年度第1回町田市子ども・子育て会議

## 議事要旨

---

---

### 【開催概要】

日 時：2019年4月17日（水）18：00～19：30  
会 場：会議室3-1

### 【議事次第】

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 調査審議の依頼（諮問）
- 4 町田市子ども・子育て会議委員紹介
- 5 事務局紹介
- 6 事務連絡
- 7 議 題
  - (1) 新・町田市子どもマスタープランに関するアンケート調査について
  - (2) 今年度のスケジュールについて
- 8 報 告
  - (1) 2019年4月認可保育所等入所待機児童数状況（速報値）について
  - (2) 保育所等施設整備に係る「2018年度整備実績」について
  - (3) 2019年度学童保育クラブ入会承認数について
- 9 その他
- 10 閉会

### 【配布資料】

- 資料1-1 【就学前保護者用】子育て支援に関するアンケート調査（案）  
資料1-2 【小学生低学年保護者用】子育て支援に関するアンケート調査（案）  
資料1-3 【小学生高学年保護者用】子育て支援に関するアンケート調査（案）  
資料1-4 【中高生本人用】みなさんの生活などに関するアンケート調査（案）

- 資料2 新・町田市子どもマスタープランに関するアンケート調査（案）前回からの変更点
- 資料3 2019年度町田市子ども・子育て会議年間スケジュール
- 資料4 2019年4月認可保育所等入所待機児童数状況（速報値）
- 資料5 保育所等施設整備に係る「2018年度整備実績」について
- 資料6 2019年度学童保育クラブ入会承認数について

2019年度第1回町田市子ども・子育て会議 委員出席者

子ども・子育て会議 委員

氏名	所属	出欠
◎金子 和正	東京家政学院大学	出
○吉永 真理	昭和薬科大学	出
小林 保子	鎌倉女子大学	欠
平林 剛	東京弁護士会	出
齋藤 祐善	町田市私立幼稚園協会	出
関野 鎮雄	町田市法人立保育園協会	出
馬場 昭乃	町田市社会福祉協議会	出
田部井 眞	社会福祉法人ボワ・すみれ福祉会	出
吉田 孔一	町田市公立小学校校長会	出
高橋 博幸	町田市公立中学校校長会	欠
森山 知也	東京都立町田の丘学園	出
川崎 文子	町田市民生委員児童委員協議会	出
菅原 純	町田市中学校PTA連合会	欠
豊川 達記	町田市医師会	出
澤井 宏行	町田商工会議所	出
山田 牧子	市民	出
福田 麗	町田市青少年委員の会	出
酒井 恵子	町田市障がい児・者を守る会すみれ会	出

◎会長 ○副会長

・備考： 傍聴者（2名）

2019年度第1回町田市子ども・子育て会議 事務局出席者

氏 名	所 属
石坂 泰弘	子ども生活部部长
鈴木 亘	子ども生活部子ども総務課課長
鈴木 敬之	子ども生活部児童青年課課長
櫻井 敦	子ども生活部保育・幼稚園課課長
市川 裕之	子ども生活部子育て推進課課長
田村 裕	子ども生活部子ども家庭支援センター長
山之内 敦郎	子ども生活部子ども発達支援課課長
青木 範和	子ども生活部子ども発達支援課相談・療育担当課長
守屋 靖	子ども生活部大地沢青少年センター所長
中島 佳子	地域福祉部障がい福祉課課長
上田 直子	保健所保健予防課課長
金木 圭一	学校教育部指導課指導室長兼課長

子ども総務課事務局：石崎 進、吉田 織子、石川 浩二

## 【議事内容】

### 1 開会

子ども総務課担当課長：定刻になりましたので、ただ今から2019年度第1回町田市子ども・子育て会議を開催いたします。

議事に入る前に、欠席などのご連絡をいただいておりますのでお伝えいたします。小林委員・高橋委員・菅原委員から欠席のご連絡、吉永委員・豊川委員から遅れていらっしゃるのご連絡を頂いております。半数以上の委員のご出席いただいておりますので、会議は有効に成立しております。会議の運営については、議事要旨作成のため会議の内容を録音させていただきますので、あらかじめご了解ください。

本日の会議でございますが、1時間程度を目安に進行してまいりたいと考えておりますので、皆さま、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、会議の公開についてですが、本日は2名の方が傍聴を希望されています。特にご意見がないようでしたら、公開とするということによろしいですか。

一同：（異議なし、傍聴人入室）

子ども総務課担当課長：傍聴の方も入室されましたので、会議を進めさせていただきます。

次第の2、「市長あいさつ」でございます。石阪市長、よろしくお願いいたします。

### 2 市長あいさつ

〔市長のあいさつ〕

### 3 調査審議の依頼（諮問）

〔市長から金子会長へ諮問〕

〔市長退席〕

### 4 町田市子ども・子育て会議委員紹介

〔委員紹介〕

### 5 事務局紹介

〔事務局紹介〕

## 6 事務連絡

子ども総務課担当課長：株式会社名豊が昨年度に引き続き会議の支援を行います。

なお、今年度から会議での発言を担当課長もさせていただきます。一度各課の課長が受けてからの発言となります。よろしくお願いいたします。

### ■資料の確認

[資料1～6の確認]

子ども総務課担当課長：それでは以後の進行につきましては金子会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 7 議題

### (1) 新・町田市子どもマスタープランに関するアンケート調査について

金子会長：それでは議題の(1)新・町田市子どもマスタープランに関するアンケート調査について、事務局より説明をお願いします。

[資料1、2の説明]

金子会長：ありがとうございます。前回の議事でもスマートフォンに関連する設問で意見がたくさん出ました。反映された形がこういう内容になり、連休明けに発送というかたちで、最後に、何かこの文言はこう直したほうがいいのではないかとというところがありましたらご意見を頂きたいと思います。

関野委員：資料1-4のP3の問10の選択肢で「使っている」を選択した場合、問10-1、10-2へ流れていくと思うのですが、問10で「使っていない」に丸を付けた人も、問11で「使用しない・できない」の選択肢へ丸を付けることを想定されているのでしょうか。また、問12も「インターネットを使用して」という枕詞があるのですが、こちらも同様でしょうか。

子ども総務課長：そのとおりです。

関野委員：分かりました。そのように流れをくんでいるのでしたら結構です。

田部井委員：中高生に資料1-4を送付する場合に親の名前と子どもの名前は併記なのですか。それとも子どもの名前だけで送るのですか。

子ども総務課長：本人のみです。

田部井委員：アンケートの実施に関しては事前に開示されるのでしょうか。広報紙にこう

いうことを行うという記事のようなものはなく直接送られてくるということですか。  
子ども総務課長：事前には載せませんが、回収率を上げるため、5月15日号の広報にご協力くださいという内容を載せます。

馬場委員：資料1-2のP11の間24ですが、学童保育クラブに「学区」という言葉を使うと、小学校にいるのにと受け取られるのかなと思いました。

金子会長：表紙の文章で、無作為で1,000人という表記が、1,000の途中で行が切れているので、これは少し詰めるとかしてもらいたいです。

子ども総務課長：ここは体裁を整えさせていただきます。

金子会長：他になければこの内容で事務局から発送をお願いしたいのですが、よろしいでしょうか。

一同：(異議なし)

金子会長：それでは、よろしくをお願いします。

## (2) 今年度のスケジュールについて

金子会長：続いて、議題(2)今年度のスケジュールについて、事務局より説明をお願いします。

[資料3の説明]

## 8 報告

金子会長：続きまして報告にはいります。報告をしていただき全ての報告が終わった後、質疑を行いたいと思います。

[報告事項(1)～(3)の報告]

金子会長：それでは、ただ今の報告に対し何かありましたらお願いします。

齋藤委員：資料4の待機児童の件についてお伺いしたいのですが、一つはこの10月から認可外も含めた無償化がスタートします。人口推計でいくともう満たしているはずのところが必要を掘り起こしているという状況かと思います。一方東京都のほうは、女性に働いてもらうパーセントまで目標値を立て、より利用できるようにしているので、その辺りの補正をきちんとしていただきたいと思います。あと、保留児の問題もあるかと思います。この間の報道ですと、就学までどこにも所属していない子どもの数が思っていたよりも何万人もいるという話がありました。こういったところから無

償であれば利用するとか、あるいはそこで入れないとか、色々な動きをしようと思っています。無認可や企業主導型は定員等も把握できないまま作られてしまう可能性もありますので、状況把握が必要かと思います。それともう1点ですが、資料6の学童クラブの入会承認数についてありますが、この中で100名を超える大規模学童クラブはどれくらいあるのか、もし既に数字が出ているのであれば教えていただきたいと思っています。

児童青少年課長：資料6の学童保育の関係で、100名以上が入会したという学童保育クラブにつきましては、全部で14クラブです。

子ども総務課長：前段の部分についてですが、例えば企業主導型の関係ですと、今回の10月に向けて内閣府や東京都に確認を取ってみましたが、なかなか教えてもらえないという実情があります。内閣府が承認した人数、規模すらも教えてもらえないということもあり、東京都を通して色々と情報収集はしている状況です。引き続き働きかけをしていきたいと思っています。あと、この他の認可外についても把握できるものについては東京都規準で把握して、計画のほうにできるだけ反映させていきたいと思っています。補正の仕方も含めてこれから検討をしたいと思います。

金子会長：予測は難しいですね。

子ども生活部長：保育料の無償化により掘り起こされるところは全く読めないところがあり、まずは今回待機児童がこれだけ出ているということにどう対処するかを検討しております。ある程度は数値を出していかないといけないので、補正はなるべく加えてみたいと思っています。

田部井委員：資料5について、19名の定員で開設をされていると思いますが、その定員で職員は何人必要なのか、計画していたけど職員が集まらなくて断念したケースはあるのかどうか教えてください。また、資料6の学童保育の承認数の中で手帳を持っている障がい児の内訳というものは把握されていますでしょうか。

児童青少年課長：学童保育クラブの障がい児の数については、町田市の場合、1年生から3年生までを入会対象としていますが、4年生以上につきましては障がいのある方の数字が出ております。4月1日現在で44名の方が学童保育クラブを利用されております。手帳は持っていないけれども、特別支援学級に通われている方につきましては受け入れをしております。

田部井委員：1～3年生は特には数字としては持っていないでしょうか。

児童青少年課長：そちらの数字は持ち合わせておりません。

子育て推進課長：小規模保育所の職員体制につきまして、配置基準の人数にプラス1人という規準にしています。職員が集まらないことによって断念したということに関しては特にございませぬ。

森山委員：1～3年生の内訳で障がいのある方がどれぐらい利用しているかというのは、口頭でもいただければありがたいと思いますし、保育園・幼稚園等での障がい児の数というものであれば教えていただければありがたいと思います。次回以降で結構ですのでよろしくお願いします。

金子会長：次回までをお願いします。他にはいかがでしょうか。

関野委員：資料5の整備実績について、前文にもありますように「待機児童の多い0歳から2歳児を対象とする」というところで、1・2歳児は198人定員を増やしたということだと思うのですが、速報値の結果として1・2歳児の待機児童は100人いるわけです。198人増やして100人ということは、300人ぐらい去年より増えているのですが、そもそもとして、小規模保育所がしっかり定員が埋まっているのかどうか、全てのこの整備した保育所に子どもたちが全部入って198人ちゃんと受け入れができていのかどうかという実績を伺いたいです。

また、資料4で地図が出たのでちょっと気になったところで、南地区に5ヵ所作ったうち、南成瀬や高ヶ坂に3園あり、いわゆる南町田とかそちらのほうからはかなり距離があるかと思うので、待機児童67人の子どもたちがこの南地区に整備した土地の3園にちゃんと希望されているのか、その希望自体は個別になっていて分からないとは思いますが、入園児は何人ぐらいなのか分かれば教えてください。

子育て推進課長：4月現在の入所率というところは数字として出ていないので、また改めて報告させていただきたいと思います。

子ども総務課長：補足で、数字は次回以降子育て推進課から出てくるとは思いますが、1歳・2歳で198人定員増したうち、2歳児については空きがあります。元々整備の中では1歳の持ち上がり、次年以降の持ち上がり分も整備している部分がございますので、その部分については若干空きがあります。ただ、それは用意しておかないと次年度以降困ってしまいます。あと、南成瀬と高ヶ坂についても、元々待機児童が多い地域ではありますので、南町田ももちろん多いのですが、合わせて多い地域に整備した状況でございます。

## 9 その他

金子会長：その他として何かございますか。それでは議事を終了します。進行を事務局にお返しします。

## 10 閉会

子ども総務課担当課長：金子会長、ありがとうございました。次回の会議は5月23日(木)となります。場所は同じく市庁舎3階3-1会議室となります。以上をもちまして、2019年度第1回町田市子ども・子育て会議を閉会いたします。皆さま、ありがとうございました。